

平成30年6月5日

平成30年第2回神奈川県議会定例会

# 総務政策常任委員会報告資料

政 策 局



# 公文書館における個人情報の含まれた旧優生保護法関係文書の提供事案について

## 1 概要

県立公文書館で旧優生保護法に基づく不妊手術に係る補助金の実績報告書（以下「当該資料」）を閲覧された方から、平成30年5月24日（木）に問合せがあり、調査したところ、手術を受けられた9名分の氏名、年齢及び疾病名等の情報を伏せずに公開したことが判明した。

## 2 当該資料の閲覧履歴

- (1) 平成28年12月25日以降 13件
- (2) 資料閲覧申込書の保存期限である平成25年4月まで遡って調査した範囲では、平成28年12月25日の閲覧が最も古かった。  
ただし、これが最初の閲覧であるかは不明（平成25年3月以前は、資料閲覧申込書の保存期限を超えており、存在しないため不明）。

## 3 原因

公文書館では、最初の閲覧請求時に、開示すべきでない個人情報等が含まれていないか審査をしているが、その際、当該資料については見落としがあった。

更に同館では、1回目の審査をした資料については、2回目以降の閲覧請求時には審査をしない扱いだったため、当該資料に開示すべきでない個人情報が含まれていることに気が付かなかった。

## 4 再発防止策

- (1) 過去に審査をして、公開又は一部非公開を決定した全ての資料について、伏せるべき情報がないか、調査を行う。
- (2) 公開・非公開に係る最初の審査を複数人で行った上で、責任者が決裁する。
- (3) 資料ごとの審査・閲覧履歴台帳を作成し、常時保管する。